

1型糖尿病とともに歩む —高齢の患者さんへ—



認定特定非営利活動法人
日本IDDMネットワーク

高齢の1型糖尿病患者さんへ 一療養上の知っておきたいこと一

監修：もりの木クリニック(熊本市)
糖尿病内科医／日本糖尿病学会専門医 矢野まゆみ 理事長

① 年齢と血糖コントロール

低血糖を少なくすることは大事ですが、もっと気楽にコントロールを



② 慢性の合併症

あまり心配しすぎず、余生を楽しくすごすことが大事



③ 食事制限

しっかり食べて、それに見合うインスリンの補充を

④ 血糖値を下げるために運動は必要？

血糖値を下げるためではなく、健康増進のために運動を

⑤ 高齢者施設への入所

主治医との連携のもとCGM(持続グルコースモニタリング)とインスリンポンプを併用した療法により施設は受け入れやすくなる

⑥ 仲間との出会い

一人で悩むのではなく、同じ患者さんと話すことで気づきが！

矢野先生の
お話し、
詳しくは

⑦ 仕事は辞めないで！

発症して辞める理由は何もない



1型糖尿病の治療

インスリン頻回注射法

1日3～5回の注射を行い、並行して血糖測定を行う。



インスリンポンプ療法

小型のポンプを体に装着し、インスリンを持続的に注入する。
2～3日に1回針を刺すことになります。



AID療法(自動インスリン投与システム療法)

小型のポンプをリアルタイムCGM(持続グルコースモニタリング)と連動させ、自動的にインスリンが注入される。

詳しくは

カーボカウント

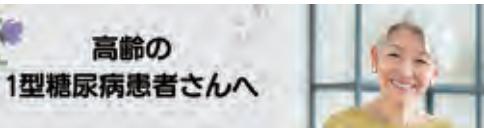
食事中の糖質量に応じてインスリン量を決定する方法



このパンフレットを参考に、主治医とも相談のうえ対応してください。

お役立ち情報

日本IDDMネットワークの
ホームページ内でご紹介しています。



療養上の留意点

糖尿病専門医である矢野まゆみ先生にお話を伺いましたので、その動画を紹介しています。

健康増進のためのエクササイズ

1型糖尿病患者で元エアロビック競技日本代表の大村詠一さん実演、理学療法士・日本糖尿病療養指導士の本田寛人先生監修によるエクササイズ動画を紹介しています。

仲間との出会い

全国各地で開催する“高齢1型糖尿病患者交流会”をお知らせします。

高齢1型糖尿病患者インタビュー

患者体験談をインタビュー形式で紹介しています。

お役立ちグッズ

インスリンの打ち忘れがないかを確認することができるスマートセンサー(非医療機器)などを紹介しています。

1型糖尿病患者への対応ができる高齢者施設

患者が入所可能な施設を紹介しています。

高齢者施設の皆さまへ

糖尿病専門医である矢野まゆみ先生に「高齢1型糖尿病患者対応マニュアル」を作成いただきましたのでご活用ください。

いちがたサポーター募集中

全国各地で交流会開催等に取り組んでいただけの“いちがたサポーター”を募集しています。

もしもノート

インスリン補充をしている方のためのエンディングノート「もしもノート」を配布しています。



相談窓口

1型糖尿病患者の母であり、祖母でもある陶山えつ子が対応いたします。
一人で悩まずに
気軽にご連絡ください。
TEL090-2713-7849

＼詳しくは／



1型糖尿病“根絶”(=治療+根治+予防)に向けた研究の最前線

日本IDDMネットワークは1型糖尿病の“根絶”を目指して年間約1億円の研究費助成を行っています。

[支援を行っている主な研究]

治療

- 針を刺す必要のない血糖測定器の開発
[量子科学技術研究開発機構]

脾島補充療法(バイオ人工脾島移植)

体内にインスリンを分泌する「脾島」を補充(数年に1回)



根治

- バイオ人工脾島移植(ブタ脾島を特殊なカプセルに包み人へ移植)
[国立国際医療研究センターほか]
- ヒトiPS細胞から脾島をつくり移植
[京都大学iPS細胞研究所]
- 脾島にある α 細胞をインスリンをつくる β 細胞へと変化させる遺伝子治療
[北里大学]
- 体の中に残された β 細胞を増やす再生医療
[群馬大学生体調節研究所]

＼詳しくは／

予防

- ウイルス糖尿病の予防ワクチン開発 [佐賀大学]



■ 日本IDDMネットワークへのご寄付・サポートのお願い

日本IDDMネットワークは、全国の1型糖尿病を中心としたインスリン治療が必要な患者やその家族の支援団体です。“不治の病”と言われる1型糖尿病を“治る病”にすることを最初のゴールとし、研究助成や患者・家族への支援などに取り組んでいます。この病とともに生きる子どもたちが将来の希望を持つことができるよう、あたたかいご支援をお願いいたします。

1型糖尿病研究基金 ▷▷

医学・医療の現場では1型糖尿病に関する研究が日々進められており、近い将来その根治実現が期待されています。こうした1型糖尿病の根治をはじめ、治療・予防に向けた研究を支援するためのご寄付を広くお願いしています。



ふるさと納税 ▷▷▷▷▷

日本IDDMネットワークを指定して佐賀県庁へふるさと納税をしていただくことで、返礼品も選択でき、一定限度額までは実質負担ゼロでご支援いただくことができます。



ふるさとチョイス動画『佐賀県・子供たちを注射から解放する挑戦』▲

△お振込みによるご寄付はこちら

・ゆうちょ銀行(郵便局)

口座名義: 特定非営利活動法人
日本IDDMネットワーク
ニホンアイディーディーエム
口座番号: 01710-9-39683

・みずほ銀行佐賀支店 普通預金

口座名義: 特定非営利活動法人
日本IDDMネットワーク
ニホンアイディーディーエム
口座番号: 1629393



遺産のご寄付 ▷▷▷▷▷

～金額にかかわらず
ご支援ください～

詳細についてご説明した資料をご用意しております。

100万円以上のご寄付をいただけすると、冠基金として基金にご自身のお名前等をつけ、生きた証とご自身の想いを後世に残していただくこともできます。



その他のご支援方法 ▷▷

不用品のご寄付などさまざまな
ご支援方法をご紹介しています。
詳しくはウェブサイトをご覧ください。



※当法人は運営組織及び事業活動が適正であって公益の増進に資するものとして、所轄庁（佐賀県）より「認定特定非営利活動法人（認定NPO法人）」に認定されております。当法人にご寄付いただく場合、寄付者の方々は税制優遇措置を受けることができます。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

税制優遇措置について▷▷▷



IDDM
「治らない」から「治る」へ

認定特定非営利活動法人
日本IDDMネットワーク
〒840-0854 佐賀県佐賀市八戸二丁目1番27-2号
TEL 0952-20-2062 FAX 050-3385-8940



info@japan-iddm.net



<https://japan-iddm.net/>

日本IDDMネットワーク 検索